

価値創造ストーリー

—価値を積み重ねる—

1950年、太陽誘電最初の商品であるチタン酸バリウム磁器コンデンサは、当時の最大の娯楽であったトランジスタラジオに必要な部品として搭載され、人びとの生活を潤す一助となりました。

その後も積層セラミックコンデンサ(MLCC)を始めとする当社の電子部品は、テレビ、ビデオレコーダー、CDプレーヤー、パソコン、携帯電話、スマートフォン、自動車、AIサーバーなど様々な電子機器の発展に貢献し、人びとのより快適で便利な暮らしや社会課題の解決に向けて、価値の提供を積み重ねてきました。

